

【ヘブル人への手紙4章】

「安息の中で。」

4章は安息の事柄が書かれてあります。エジプトからモーセによって引き出されたイスラエルの民が、約束の地に入ることができなかった(安息に入れなかった)のは、神の言葉を聞いても従わなかったからです。「～みことばが、それを聞いた人たちに、**信仰によって、結びつけられなかったからです。**」(2節) 3章の終わりに、「彼らが安息に入れなかったのは、不信仰のためであったことがわかります。」私達は、神の言葉を頂いて、それを信じ受け入れ生活の支えにしているのでしょうか？生けるイエス様と出会った体験が、私達の生活を変え、御言葉によって信仰の歩みをする者、安息を生きる者と変えられてゆきます。

ヨシュアによって約束の地に入りましたが、それは地上的な安息で、神が与える霊的な安息は、イエス・キリストによってもたらされました。イエス様は私達に罪からの解放と恵みとあわれみを与え、安息を与えられました。(まったく安息は天に於いて与えられますが)

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ11：28)とされています。イエス様は私達に起こるすべての問題を解決することが出来るお方です。折角このお方が、疲れを取り去り、重荷をその身に負うて、問題を解決して下さるというのに、自分でどうにかするからと言って、イエス様の手からわざわざ重荷を取り戻すなら、私達は苦しみ続け悩み続け重荷を負い続け、安息は私達にはありません。

この世にある限り、私達は弱く、罪も犯しますが、「私たちの大祭司(イエス様)は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでした。すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。」(4:15) 罪を犯されなかったので、勝利を与えることのできるお方です。そして、御言葉を通して私達に語って来られます。「神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。」(4：12)私達の心の状況をすべてご存知です。対人関係で悩んでいる人、金銭の問題、仕事で悩んでいる人、神様はみなさんの問題を全てご存じなのです。その上で御言葉を通して語って来られます。ですから、毎朝の早天礼拝は非常に大切です。ご飯を毎日食べるように、今日、私達の霊の糧を頂き、栄養として、御言葉を頂きましょう。もし言葉に聞き従うなら、そこから解放と解決をみることが出来るでしょう。この世にあっても、どんな状況の中でも平安と喜び、愛の中すなわち安息を体験することが出来ます。

どうか主に信頼して、イエス様の言葉が聞けるように祈り、聞き従っていくことが出来るように祈りましょう。神様は私達が悲しみと嘆きの中にいるのではなく、キと共に歩み安息の中にいることをどんなにか望んでおられることでしょう！

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.5.26 No.738

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。
若草の上の小雨のように。
青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、
栄光を私たちの神に帰せよ。
主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。
主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>